

岡山・徳島でまちづくりを視察

鶴岡市議会総務常任委員会が研修視察

鶴岡市議会総務常任 委員会の視察研修が10日から12日まで行われました。

「新しい自治」への挑戦―岡山県津山市

10日は岡山県津山市阿波地区の「あば村運営協議会と小さな拠点

合同会社あば村が運営する「あば商店」



合同会社あば村が運営する「あば商店」

合併後、地区内に一つだった幼稚園と小学校は休園・閉校となり、市役所阿波支所は阿波出張所に格下げされ職員は3人。

平成27年2月に「合同会社あば村」を設立。その後、地区に移住してきた人も参加したの

出資金は1口1000円に設定し、出資者は最終的に166人、212万8000円の出資金が集まりました。

JAガソリンスタンドの運営をおこなう取り組みが始まりました。

出資金は1口1000円に設定し、出資者は最終的に166人、212万8000円の出資金が集まりました。



この知事会見

九条守る見識を示すべき

安倍首相が「憲法9条に自衛隊を明記する改憲を行い、2020年に施行を目指す」と表明したことから、吉村知事も10日の定例記者会見で見解を問われました。

知事は、「九条というのは本当に大事なこと」「(改憲は) 広く深く議論をして国民が納得する形で進めていくべき」と、期限を切った改憲の取り組みへの不同意とも取れる見解を述べました。

しかし同時に、「九条、参院選挙区制度、高等教育の無償化」を「議論すべきポイント」となると述べました。

この知事会見の数日後、「立憲アモクラシーの会やまがた」の準備会が立ち上がり6月4日に設立集会が開かれるというニュースが届きました。

各種世論調査でも、「九条は変えるべきではない」が多数です。私はこれまで二度、知事に九条に関する質問をおこないました。知事は「九条は守られるべき」という答弁をしていますが。

6月議会では、県民の願いに応えた見識を示すことを改めて知事に求めていく所存です。

(県議 関 徹)

で、現在の出資者は174人になりました。出資者は経営者であり社員で、全員が経営に責任を持ち、出資額に関わらず1人1票の権利があり、意思決定や利益配分に意見が反映されますが、大所帯なので10人の役員が月1回の定例会で話し合っ

て決めていくとしています。自治会や町内会などの「地域自治組織」が、住民参加型の実行部隊である「地域運営組織」をつくって活動する模範的な事例がここにあります。

「あば村運営協議会」のもとでは、「合同会社あば村」の他に、農産物加工の「一般財団法人あばグリーン公社」、過疎地有償運送事業や間伐材活用の「NPO法人エコビレッジあば」、「温泉交流館」や「連合町内会」という実行部隊で地域の課題を解決する仕組みが確立しています。

合併から10年経ち衰えつつある高梁市は、11日は岡山県高梁市の「地域公共交通の取り組み」についてです。民間バス路線が13路線、3地域で12路線の生活福祉バス、2地域と3地域で乗合タクシーを運行しています。乗合タクシーは市と事業者の連携による「ふれあいタクシー」で、利用者は増加傾向にあります。

市がジャンボタクシーを所有し、事前に運行経費を積算して一定の委託料を事業者に支払います。利用料金は一律400円です。

運賃収入は事業者に入り、事業者はドライバー給与に運賃収入を上乗せして支払います。そのため運転手は乗車利用率を高める努力がされます。

28年度は、備中区の利用者数3862人で委託料1140万円、川上地区は利用者数3451人で同697万円です。



高梁市担当職員から説明を受ける 右端が日本共産党の加藤鉦一市議

(2面につづく)

貧困の元凶は貧しい年金 大いに話し合いました

第5回県高齢者大会、三川町で開催



飯田 弁護士の記念講演

第5回山形県高齢者大会が14日、三川町の花ホールで開催されました。

県内からの多くの参加者で広い会場がいっぱいになり、午前中は物産展と4つの分科会が開かれました。

午後の開会行事では、武田道隆実行委員長が挨拶し、「高齢者の貧困の元凶に日本の貧しい年金制度がある。高齢者大会で大いに話し合ひましょう」と述べました。

来賓として阿部誠・三川町長が「みなさんの活動が高齢者の健康寿命を伸ばすことにつ

ながります。大いに頑張ってください」と祝辞を述べました。

舟山康江参議院議員のメッセージが読み上げられ、「自公政

権によって、国民の安心安全な生活を守るための政治とは真逆の方向に突き進んでいる」として「今後とも全力で活動してまいること誓う」と決意が表明されました。

その後大会決議が提案され満場一致で採択。県実行委員会事務局長の松浦猛将氏が取り組みの課題を提起しました。

飯田弁護士が落語調の記念講演

記念講演は弁護士の飯田美弥子さんによる「八法亭みややっこの

鶴岡市は国保税滞納者の「保険証留め置き」せず

男性には通常保険証交付、市の調査で判明

「国保証留め置き」(本紙5月14日付)について市当局が調べた結果、留め置きの実実はなく、当該60代男性について平成25年度までは3ヶ月の短期保険証を、26年度以降は有効期間1年の通常保険証を交付していたことが分かりました。

国保証は郵送で届くため、開封し所持していれば受診時に分かり

暮らしを守り平和を志向する日本国憲法」。落語調の面白くて分かりやすい憲法の話に会場が大きく盛り上がりました。

日本国憲法の理念は個人の尊厳が原理であること。

個人の尊厳原理に立ち人権保障(自由)と国民主権(民主)、平和主義があること、自由と民主は立憲主義そのものであることが述べられました。

一方、自民党改憲案は、「国のために国民がある」との考えで国民に憲法尊重義務を課し、「公益及び公の秩序」による人権を制約し、天皇を元首として、国防軍を設置し、緊急事態を創設して民主主義と平和主義を放棄するものと断じました。

自民党が望む改憲を阻止するためには、他力本願ではだめで、「我が国の主人公だという自覚を持つ」と強調しました。

(1面のつづき)

鶴岡市の東栄地区デマンド交通は26年度、利用者数2174人で市の補助金306万円ですから、委託料は高梁市が充実しています。

運転手は利用者の実情を把握し、通院診療の終わる頃を見計らって声をかけたり、誰がいつ通院や買い物で出かけるか知っているの、乗合タクシーの利用率は高く、住民の評判が良好です。

しかも高齢者の安否確認も兼務できるなど過疎地域にとって大きな役割を果たしています。

こうしたことから高梁市では地区の実情に応じ、生活福祉バスから乗合タクシーに切替えを進めており、「地域公共交通網形成計画」(27年3月)では、①まちづくりとの連携、②人々の交流促進、③協働による公共交通の維持・発展をめざす

基本方針を決めています。

市の魅力発信「シティプロモーション」

12日は徳島県徳島市の「シティプロモーションの取り組み」についてです。

阿波おどりで有名な徳島市をさらにイメージアップし、市の魅力を発信する戦略について学びました。

魅力発信のキーワードを「水都」「歴史」「阿波おどり」「特産品」の4つに定め、産学官民の事業主体による「とくしまシティプロモーション推進協議会」を立ち上げて官民協働で取り組んでいきます。

鶴岡市でも「食文化創造都市」による観光に努力していますが、市民の関心をいかに高めるかに苦心しているところは共通の課題だと感じました。

羽黒庁舎市民福祉課入札結果 () 内は予定価格
5月11日入札分
・貴船保育園遊戯室エアコン設置工事(羽黒町後田字谷地田186-1)(入札9業者)
東洋空調工業(株) 1,860,000円(2,140,000円) 工期~7/11(落札率86.92%)

櫛引庁舎産業建設課入札結果 () 内は予定価格
5月11日入札分
・平成28年災 33-17早坂(1)地区災害復旧工事(繰越明許)(たらのぎ代字早坂地内)(入札3業者)
(株)田川 1,200,000円(1,240,000円) 工期~7/31(落札率96.77%)

建築課入札結果 () 内は予定価格
5月11日入札分
・史跡旧致道館困障改修工事(馬場町11番45号)(入札5業者)
(有)植進造園 3,650,000円(3,760,000円) 工期~7/31(落札率97.07%)

土木課入札結果 () 内は予定価格
5月11日入札分
・工業団地錦町大泉橋線道路改良工事(上畑町地内)(入札5業者うち1業者辞退)
青葉建設(株) 3,070,000円(3,219,000円) 工期~8/7(落札率95.37%)
・家中新町泉町線道路改良工事(若葉町地内)(入札5業者)
青葉建設(株) 3,570,000円(3,664,000円) 工期~8/4(落札率97.43%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格
5月10日入札分
・鶴岡市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設10-2~15-1号路面復旧工事(羽黒町狩谷野目地内)(入札6業者うち1業者辞退)
(株)東北ペープ 9,060,000円(9,372,000円) 工期~6/30(落札率96.67%)
・鶴岡市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設10-2号水管橋改良工事(羽黒町黒瀬地区)(入札7業者)
(株)丸元建設 17,000,000円(17,115,000円) 工期~9/1(落札率99.33%)